

2017年10月26日

各位

会社名 本多通信工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐谷 紳一郎
(コード番号 6826 東証第一部)
問合せ先 取締役 水野 修
(TEL 03-6853-5800)

安曇野工場の土壌汚染への対策に関するお知らせ

1980年代まで生産活動をしていた当社 安曇野工場の旧棟を解体するに先立ち、土壌調査をいたしましたところ、敷地の一部に基準を超える鉛による土壌汚染を確認しました。

本日の取締役会にて、長野県に申請をした上で、審査完了後に土壌浄化工事を実施すること、および当期の特別損失に計上することを決議しましたので、お知らせします。

なお、地下水への汚染はございません。

記

1. 土壌調査の場所

本多通信工業株式会社 安曇野工場(長野県安曇野市三郷温 4604 番地)の旧棟敷地

2. 土壌調査の結果

(1) 土壌汚染調査結果

旧棟敷地の一部=1,928 m²、最大深度=4m(平均深度 1m 未満)から基準値を超える鉛を確認

(2) 地下水汚染調査結果

新設の地下水観測井により第一帯水層(77.3m)の地下水を調査の結果、汚染なしを確認

3. 今後の対策

(1) 本日、土壌汚染対策法第14条に基づく区域指定を長野県に自主申請

(2) 申請への審査完了後、2018年1月頃より汚染土 1,653 m³をオンサイト洗浄方式※により浄化

※対象土全量を敷地内で洗浄・分級し、浄化土を埋め戻す方式

全量場外搬出方式に比べ、工期は1.5倍となるが、搬入搬出の車両往来は10分の1

(3) 完了報告後、区域指定の解除(2018年8月)の見込み

4. 土壌汚染浄化対策にかかる費用(特別損失に計上)

80百万円

以上